

とんとんだより

富田東地区
コミュニティ情報
第9号
平成23年10月15日

発行：富田東地区まちづくり協議会 事務所 新南陽公民館内 TEL：63-1188



行事のご案内 (平成23年10月～平成24年1月)

<2011年>

- | | | | |
|------|----------------|--------|--------------|
| 10・8 | 健康ウォーク (日帰り旅行) | 上関 | 輝きクラブ新南陽支部 |
| 11・3 | とんとんまつり | とんとん会館 | とんとんまつり実行委員会 |

<富田東地区まちづくり協議会協賛事業>

- | | | | |
|-----------|---------------|-----------|------------------|
| 11・6 | あそびんピック | 東小学校グラウンド | 富田東レク・スポ委員会 |
| 12・4 | 年末大掃除 | とんとん会館 | 富田東地区コミュニティ推進協議会 |
| 12・10～1・3 | 年末年始の交通安全県民運動 | 市内各交差点 | 交通安全協会富田東支部 |
| 12中旬 | イルミネーション点灯 | 音羽橋付近 | 富田川を美しくする会 |

<2012年>

<富田東地区まちづくり協議会と富田西地区コミュニティ推進協議会の共催事業>

- | | | | |
|--------------|--------|----------------|-------------|
| 1・1 | ご来光の集い | 永源山公園 | 富田西地区との共催事業 |
| 毎月10、20日、8時～ | 健康ウォーク | 政所駐車場～山崎八幡～政所西 | 富田東地区老連 |

周南交通安全協会 富田東支部

〈団体紹介〉 住みよい山口 いつも心に交通安全

富田東支部は、会員数三十名で構成されています。手元の資料では昭和五〇年に設立され、現在に至っています。

活動の内容は、

- ①春、夏、秋及び年末年始に実施される交通安全運動行事の積極的な推進を図る。
 - ②周南市交通事故ゼロの日への積極的な参加。
 - ③全国交通事故ゼロを目指す日及び交通事故防止特別旬間への積極的な取り組み。
 - ④交通事故多発警報期間における安全活動の推進。
 - ⑤交通環境の改善整備に関する関係機関への通報と協力。
- 等の活動を地道に展開していきます。平成二三年九月七日現在の交通情勢は下表の通りです。

今年の死亡事故は、最少のペースで推移しており、この原因は「スピードダウン運動の成果」が出ていると思われる。

交通安全協会は、各種の活動を行っていますが、この活動経費は皆様の浄財であります。会費により支えられております。悲惨な交通事故を一件でも減らすため、最大の努力をいたしますので皆様のご理解とご支援をよろしくお願いします。ご協力いただきま

秋の全国交通安全運動



した会費は、あなたの居住地の地区交通安全協会の活動に活用させていただきます。交通安全協会入会についても併せてお願いします。

(支部長 徳原 雅士)

周南警察署管内の状況

区分	発生件数	死者数	傷者数	物損事故
平成23年	513	3	625	2741
平成22年	469	9	520	2731
前年比	44	-6	105	10

*死者数が減少。人身件数、傷者数は増加

【人身交通事故の特徴】

- ①朝夕の通勤時間帯の事故：39%
- ②国道2号、県道下松・新南陽線の事故：45%
- ③交差点、交差点付近の事故：40%
- ④脇見、安全不確認等による事故：83%
- ⑤高齢者関与の事故：31%

【死亡事故の特徴(3件3人)】

- ①高齢者が関与(3人)
- ②夜間の事故(2人)
- ③国道での事故(2人)

(仮) 学び・交流プラザ整備事業 要望書提出と、申し入れを実施

九月二十六日、富田地区まちづくり委員会（富田東地区まちづくり協議会と富田西地区コミュニティ推進協議会で選出された委員で構成）は村田教育長に対し、「(仮) 学び・交流プラザ整備事業に関する要望書」提出と合わせ、「武道場整備計画の変更に対する申し入れ」を行いました。

その後この平面図（案）について意見交換を行い、要望書を作成しました。

（第二回目の会合）

口頭での申し入れを決定

ところがその後、武道館の利用者、関係者と接触する中で、①武道場整備計画の変更が利用者には説明されていない。②武道場利用者は従前の計画をそのまま信じてきた。③このため不満、怒り、騙されたとの声が上がっている。ということが判明し、急遽第二回目の会合を持ち、この問題について申し入れ（口頭）を行うことを決定しました。

（第一回目の会合）

説明を受け、要望書を作成

八月三〇日、教育委員会から「(仮称) 学び・交流プラザ平面図（案）」により整備計画の概要について、説明を受けまし

(仮) 学び・交流プラザ整備事業に関する要望書

(具体的項目について抜粋)

【観覧席】

当初の説明では、この地区での大会はキリンビバレッジで行い、プラザ内アリーナは使用しないとのことであったが、今回の説明ではこの地区での大会にも使用して欲しいとのことであった。

その場合は、観覧席が188席では全く不足と思われるので、なんとか南側光庭部分に、さらに200席位を確保していただくよう要望する。

【南側入り口の設置】

原案では南側に入り口がなく出入りが不便である。

南側の会議室とお話コーナーの間のテラスに正式な出入り口を設置して欲しい。

【駐輪場の設置】

駐輪場20台はあまりに少なすぎる。

東側の植林部分は撤去し、既設グリーンベルトとの間の道路と同一高さにしてここに駐輪場を設けて欲しい。

【外部器具庫の増設】

原案の倉庫ではあまりに小さすぎる。

原案駐輪場等に外部器具庫を増設して欲しい。

武道場整備計画の変更に対する申し入れ

(口頭による申し入れについて抜粋)

- ◎当委員会は、この問題について改めて会合の場を持った。
 - ①武道場整備計画の変更が関係者、利用者に説明されていない。
 - ②関係者、利用者は従前の計画をそのまま信じてきた。
 - ③このため関係者、利用者から不満、怒り、騙されたとの声が上がっている。
- ◎当委員会としては、口頭による申し入れを行うということで意見の一致をみた。
 - ①今回の対応は市民参画からは程遠い。このままでいいはずがない。
 - ②予算に縛られて中途半端なものを造ったのでは将来に禍根を残すことになる。
 - ③よって要望書とは別に、口頭による申し入れを行う。
- ◎今回の問題の解決策はどうあるべきか。
 - ①関係者、利用者の声を真正面から受け止め、誠意を持って対応していただく以外にこの問題の解決策はない。
 - ②そのためにも、はじめに計画変更ありき、富田中武道場ありき、であってはならない。
 - ③将来にわたって利用価値の高いものを造るという観点が見失われてはならない。

中央公園・西側駐車場等の清掃を実施

富田東地区まちづくり協議会は、九月十九日、富田西地区コミュニティ推進協議会と合同で、国体レスリング会場周辺の清掃作業を実施しました。

台風一五号の接近で天候が心配されましたが、何とか予定通り実施することができました。

大変だったのが除草作業で、中央公園、西側駐車場、グリーンベルト等の雑草は、燃やせるゴミの袋、約一四〇袋にもなりました。

雑草の種が衣服に刺さり、痛痒いのを我慢して除草して下さった皆さん、本当にありがとうございます。

また、溝掃除で上げた土砂は土のう袋で約三〇袋。汗を流していただいた皆さん、本当にご苦労さまでした。

心からお礼を申し上げます。

